

半分の記憶 歌詞

人の波にさらわれて どこへ連れ去られたか
こんな好きでいるのに 君のことを見失ったよ

後を追って名前を呼んで 走り回ったけれど
黄昏のこの街に 全て紛れてしまった

さよならか？ 僕のせいだ

些細なほころびに 心引き裂かれていく
間に合わない

愛は感情の忘れ物 君はもうここにはいないんだ
思い出が少しずつ崩れ落ちて 闇の中へ

想像の悲しみは きっと止めることができたろう
目の前の現実には ただ自分を責めたくなる

君は(僕を) 僕は(君を) 忘れられるのか聞きたいんだ

半分の記憶

やがて街に色がつき 夜が始まった頃
なぜか腹立たしくて 君を少し嫌いになった

自分勝手にわがまま過ぎて 付き合いきれないって
影のないアスファルト 全部文句吐き出した

謝るか？ 君のせいだ

小さな都会から 二人戻れなくなった
あの場所まで

キスは情熱の探し物 不意に知った唇の感触
お互いの価値観が同じだって信じてた

理屈っぽい幸せは 多分掴むことができたけど
正直な不幸せ そう抵抗できなかった

嘘は(過去を)キスは(未来)
語っていたのか知りたいんだ

半分の憂鬱

愛は感情の忘れ物
君はもうここにはいないんだ

思い出が少しずつ崩れ落ちて闇の中へ
想像の悲しみは きっと止めることができたろう

目の前の現実はまだ 自分を責めたくなる

君は(僕を) 僕は(君を)
忘れられるのか聞きたいんだ

半分の記憶